

三陸沿岸道路（田老～岩泉） 用地契約会開催状況

■ 概要

三陸沿岸道路「田老～岩泉区間」は、宮古市田老字小堀内（田老北IC）から下閉伊郡岩泉町小本（岩泉龍泉洞）を結ぶ延長約6kmの道路です。この区間は平成23年度に事業化となりました。所要時間の短縮や急峻な地形による急勾配、急カーブの解消により、迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活への貢献や、三陸地域の物流の効率化・品質向上などが期待されます。また、災害時も寸断されない強靱な道路が確保されます。

当該区間の岩泉町小本地区は、平成23年12月4日に「測量・地質調査に伴う立入説明会」を開催し、地元の皆様方から土地立入のご了解を頂いて、平成24年1月から順次測量・調査等の作業を進めて参りました。

この度、補償金額の算定が完了しましたので、関係権利者の方々から用地のご提供を頂くため、24人の地権者を対象に『用地契約会』を開催しました。

補償内容について土地所有者及び関係人に個別に説明を行い、同意を得られた方から契約に応じて頂きました。

通常、用地の契約までに、事業計画の説明から概ね3年程度を要しますが、地元の皆様等の復興に協力したいという思いから、約8ヶ月という短い期間で進めることができました。今後、用地契約について検討中の方へも、丁寧に説明し、ご協力を頂けるよう進めていきたいと考えています。

なお、当該地区は、被災住宅の集団移転先ともなっていることから、早期の用地確保に向けて、町と連携して準備を進めてきました。

■ 三陸沿岸道路 宮古中央～田老 用地調査結果確認会 開催状況

開催日時：平成24年8月22日（水）10：00～19：00

開催場所：中野交流センター（小本農村婦人の家）



▲用地契約会の様子